**西陵中学校**

**第１学年 学年通信　第１７号**

**平成３０年1１月９日（金）**

**未 来 へ**

２学期が始ま



**感動的な文化祭でした**

文化祭が終わりました。午前中は体育館いっぱいにみんなの歌声が響きわたりました。特に学年合唱「明日の空へ」では１年生のすばらしさを感じました。また、クラス合唱ではどのクラスも練習の成果がでていたと思います。それぞれのクラスで、合唱コンクールに向けてさまざまな取り組みをしてきました。本番までにクラスで協力してきたこと、うまくいかないことを乗り越えようとしたことなどあったと思います。そのことを大切にしながら新たなクラスを創り上げていってください。そして、合唱の取り組みを通して学んだことを学校生活に生かしていきましょう。

２．３年生の口の開き方とか姿勢がとてもよくて、そういう所を見習いたいと思いました。展示では、みんなの書き方を見て「自分のもこうやって書けばいいんだなぁ」と思ってそこを見習っていきたいと思いました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＜一柳ジュリア＞

生徒会では、オープニングだけでなく司会や準備などで役にたてる喜びなどもわかった。特に司会は重要なので、やりがいを感じたのでまた次もしてみたいと思った。　　　　　　　　　　　＜森　大河＞

勝ち負けではなく、話し合い・協力・注意などが大切だと思った。よりよくなるためにみんなで話し合ったり、小さなところでも気づいたことがあれば、クラスで話し合ったりした。こういう行事を通してクラスも変化するので、これからの行事にもクラス全体で協力して取り組みたい。　　　　　＜高橋香帆＞

僕は歌がヘタだと思っています。しかし、歌のうまい人と歌うとなぜか歌が楽しくなってヘタだとは思わなくなります。全部がそうとは言い切れないけれど、食事はみんなで食べるとおいしくなるみたいな効果が歌にあると思っています。だから合唱をする意味ってそういうことなんかなと思いました。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＜須藤来哉＞

私は、みんながひとつになって協力しあいながら歌うとすごくいい合唱になることを学び、一生懸命歌うことの大切さも学びました。そして、みんなで歌うことはすごくたのしいなと思い、今年初めての文化祭で優秀賞がとれてよかったです。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＜大槻日菜＞

私は英語が好きなので、来年挑戦してみたいです。先輩方はスラスラしゃべっていて、すごかったです。中学校へのメッセージは、様々なことが発表されていてとてもよかったです。中でも大誠さんの発表については私も共感できました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＜辻　心寧＞